

市長（作野広昭君）

本市における情報関連施策の進捗状況についてお答えをいたします。

松任地域や鶴来地域では、デジタル式防災行政無線を整備し、災害情報をいち早く市民に伝える仕組みを整えてまいりました。また、旧自治体別で導入されていた図書管理システムの統一を図り、蔵書検索と貸し出し予約が可能となる環境を整備しました。さらに、市ホームページの充実に努めるとともに、庶務管理システムやグループウェアの運用などにより事務事業の合理化と市民サービスの向上に努めているところであります。

次に、今後の取り組みについてお答えをいたします。

1つは、公共施設におけるインターネットに接続できる環境の拡大を図ることとしております。現在、公共施設では学習センターや37カフェ、そのほか福祉ふれあいセンターの3カ所で公衆無線LANを整備しております。本市を訪れる観光客が観光情報を取得したり発信するためにこうした設備が必要と考えておりますので、今後、市内の観光地を中心に増設したいと考えています。

2つ目は、マイナンバーカードの独自利用であります。御存じのように、マイナンバー制度に関連して平成28年1月より個人番号カードの交付が予定されており、このカードについては条例制定により独自利用が可能となっております。既にこのカードを利用した住民票などのコンビニ交付を計画していますが、さらなる独自利用の可能性について検討することとしています。